日立電気洗濯乾燥機 ビートウォッシュ BW-DX120C

カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。
また「取扱説明書」の「安全上のご注意」をお読みいただき、正しくご使用ください。
→(P.○○)：このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

自動投入を使う

洗濯のたびに液体洗剤・柔軟剤の適量を自動で投入します。
自動投入を初めて使うとき、使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるときは、次の設定が必要です。

自動投入時の液体洗剤や柔軟剤の基準量を設定

基準量は使用する液体洗剤または柔軟剤の容器に記載されている使用量の目安を確認してください。

1 切/入 電源(オートオフ) を押し、電源を入れる

2 「洗剤」と「柔軟剤」の設定を同時に行うことはできません。

「液体洗剤」の基準量を設定する

洗剤 を5秒以上タッチする

「柔軟剤」の基準量を設定する

柔軟剤 を5秒以上タッチする

残時間表示部に水量30Lに対する使用量(mL)が表示されます。工場出荷時は、10mLが設定されています。

3 容器に記載されている「水量30Lに対する液体洗剤使用量・柔軟剤使用量」を確認し、設定する

洗剤 量を減らす　柔軟剤 量を増やす

(長押しすると、表示が連続で切り替わります)

液体洗剤・柔軟剤量の目安→(P.25)

(記載がされていない場合は、洗剤メーカーにお問い合わせください)

4 スタート 一時停止 を押す　スタートボタンを押すと、設定が記憶されます。

自動投入の設定・解除

設定できるコース

「標準」「おいそぎ」「つけおき」「デリケート」「毛布」「ダニ対策」コース

・「おしゃれ着」コース、「洗い」なし、「温水ミスト(180分)」運転の場合、液体洗剤の自動投入は設定できません。「すすぎ」なしの場合、柔軟剤の自動投入は設定できません。

工場出荷時は「自動投入設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 電源(オートオフ) を押し、電源を入れる

2 「洗剤」のみまたは「柔軟剤」のみを設定することができます。

液体洗剤を設定する場合

洗剤 をタッチする

多め 少なめ 洗剤	設定なし (工場出荷時)
多め 少なめ 洗剤	設定あり(自動投入する) 洗剤量：標準
多め 少なめ 洗剤	設定あり(自動投入する) 洗剤量：少なめ
多め 少なめ 洗剤	設定あり(自動投入する) 洗剤量：多め

柔軟剤を設定する場合

柔軟剤 をタッチする

多め 少なめ 柔軟剤	設定なし (工場出荷時)
多め 少なめ 柔軟剤	設定あり(自動投入する) 柔軟剤量：標準
多め 少なめ 柔軟剤	設定あり(自動投入する) 柔軟剤量：少なめ
多め 少なめ 柔軟剤	設定あり(自動投入する) 柔軟剤量：多め

タッチするごとに表示が切り替わります。設定内容によっては、自動で解除される場合や受け付けないことがあります。

3 スタート 一時停止 を押す　スタートボタンを押すと、設定が記憶され、運転が開始されます。

手動投入

使いかた　自動投入 を使う場合→(P.18～21)

準備　**水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.14～17)**

1　内ふた、ふたを閉めて、
切/入 電源(オートオフ) **を押し、電源を入れる**

2　洗濯 フタロック(5秒押し) **または** 洗・乾 **をタッチし、コースを選ぶ**
タッチするごとにコースが選べます。また、各機能の設定・解除ができます。
自動投入が設定されている場合、解除してください。**→(P.20)**

3　スタート 一時停止 **を押す**
洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合や、「デリケート」「おしゃれ着」「毛布」「ダニ対策」コースでは洗濯物の量は自動計測されません。

4　ふた、内ふたを開けて、3 で表示された洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れて内ふた、ふたを閉める→(P.22～25)
内ふたを閉めるとき、洗濯物を挟んだままにしないでください。
また、内ふた取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

5　運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルター、乾燥フィルターをお手入れする→(P.66～68)

⚠注意

禁止

異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.10)
- **防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。**
- **毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。**
- **一辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しないでください。**

異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、本体や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

運転中にふたを開けたいとき

洗濯運転時
スタート 一時停止 **を押す** ▶ ふたのロックが解除されます。
ロック が消えたら、ふたが開けられます。

乾燥運転時
スタート 一時停止 **を押す** ▶ 1～15分の冷却運転後、ふたのロックが解除されます。
ロック と 高温 が消えたら、ふたが開けられます。

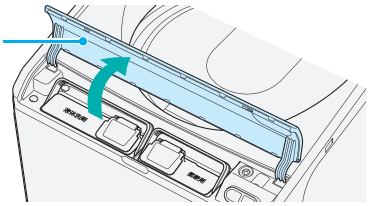
お手入れ

自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部

次の場合に、お手入れをしてください。

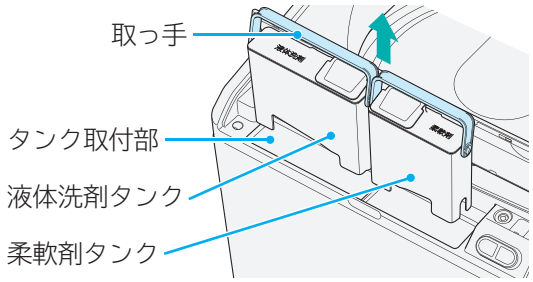
・2～3か月に一度(目安)
・使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるとき
・自動投入機能を1か月以上使わなかったとき
・「残量少」表示が点滅したまま、1週間以上自動投入タンクに液体洗剤や柔軟剤を補充しなかったとき
・タンク取付部に汚れが残っているとき
・透明ふたを開けたまま放置したときや残量が少ないまま放置したとき
・自動投入タンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったとき

1 自動投入部ふたを開ける



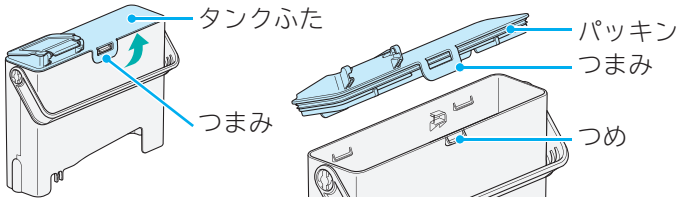
2 液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクの取っ手を持ってまっすぐに引き上げて取り外す

●液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクを傾けると液体洗剤や柔軟剤がこぼれたり、タンク取付部に垂れたりすることがあります。
柔らかい布でふき取ってください。



3 タンクふたのお手入れをする

1 タンクふたのつまみを開いてつめから外し、タンクふたを取り外す

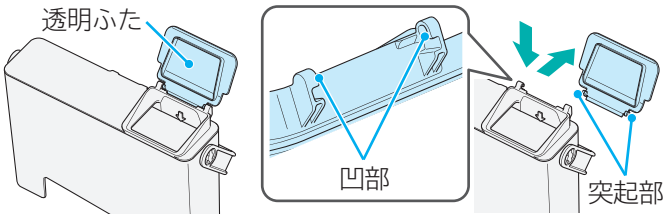


2 タンクふたの汚れを洗い流す

●パッキンを無理に引っ張らないでください。
変形や亀裂、傷が付いたり、パッキンが外れたりして液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。
●パッキンに付着した液体洗剤や柔軟剤、ほこりは、湿った布でふき取ってください。
●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。

4 透明ふたのお手入れをする

1 透明ふたを開け、下方に押しながら凹部から突起部を取り外す



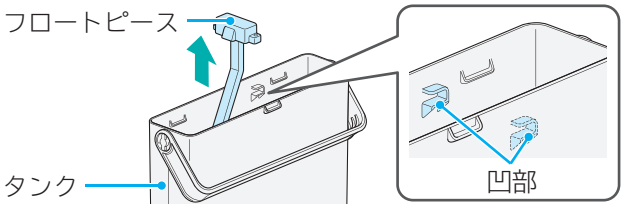
2 透明ふたの汚れを洗い流す

汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。

5 タンク内のお手入れをする

1 タンク内のフロートピースを持って、凹部から取り外す

2 タンク内とフロートピースの汚れを洗い流す

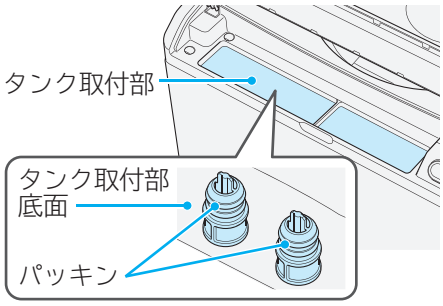


●タンク内は、泡立ち、ぬめりがなくなるまで、すすいでください。
●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。

6 タンク取付部のお手入れをする

タンク取付部周辺を湿った布でふき取る

●タンク取付部周辺に液体洗剤や柔軟剤の残りや汚れが付着していると、液体洗剤・柔軟剤経路の詰まりの原因になったりカビが発生することがあります。
●使用する液体洗剤や柔軟剤の種類によっては、パッキンに色が移る場合があります。
●パッキン部をブラシなどで強くこすらないようにしてください。パッキンが傷み、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。
●タンク取付部底面に水やほこりが残っていないことを確認してください。



7 液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクを取り外した位置に取り付ける

1 タンク内にフロートピースを取り付ける

2 タンクふたを取り付ける
「カチッ」と音がするまで押してください。

3 透明ふたを取り付ける
「カチッ」と音がするまで押してください。

4 本体に液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクを取り付ける
確実に取り付けないと、運転中に自動投入がされず、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。

お願い 液体洗剤タンク・柔軟剤タンクは消耗品です。破損したときは販売店でお買い求めください。→(P.90)

自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)と液体洗剤・柔軟剤経路

液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部のお手入れのあと、液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れをしてください。自動投入を継続して使用している場合は「4分」を設定、自動投入を継続して使用していない場合は「9時間」を設定してください。

液体洗剤経路のお手入れ

準備 水栓(蛇口)を開ける

1 お手入れをした液体洗剤タンク内にお湯(約40℃)を入れる
液面が「これ以下」の位置まで入れてください。→(P.19)

2 次の手順でお手入れ運転をする
「柔軟剤」と設定を同時に行うことはできません。

1 切/入 電源(オン・オフ) を押し、電源を入れる

2 洗い を3秒以上タッチする
受付音のあともタッチし続けることで、残時間表示部に2桁の数字が表示されます。

3 洗剤 をタッチし、「4分」または「9時間」を選ぶ
タッチするごとに表示が切り替わり、「多め」「少なめ」と残時間表示部に時間が表示されます。

4 スタート 一時停止 を押し、運転する
上記設定した時間が経過したあと、「ピー」と音が鳴り、自動で電源が切れます。

柔軟剤経路のお手入れ

準備 水栓(蛇口)を開ける

1 お手入れをした柔軟剤タンク内にお湯(約40℃)を入れる
液面が「これ以下」の位置まで入れてください。→(P.19)

2 次の手順でお手入れ運転をする
「洗剤」と設定を同時に行うことはできません。

1 切/入 電源(オン・オフ) を押し、電源を入れる

2 洗い を3秒以上タッチする
受付音のあともタッチし続けることで、残時間表示部に2桁の数字が表示されます。

3 柔軟剤 をタッチし、「4分」または「9時間」を選ぶ
タッチするごとに表示が切り替わり、「多め」「少なめ」と残時間表示部に時間が表示されます。

4 スタート 一時停止 を押し、運転する
上記設定した時間が経過したあと、「ピー」と音が鳴り、自動で電源が切れます。

お手入れ後に液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを取り出して、残った水を捨ててからタンク内やタンク取付部周辺を柔らかい布で完全にふき取ってください。

お手入れ

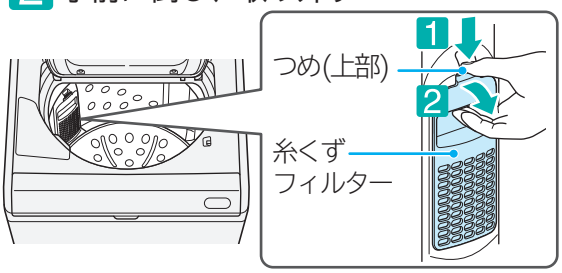
糸くずフィルター

洗濯、洗濯～乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。

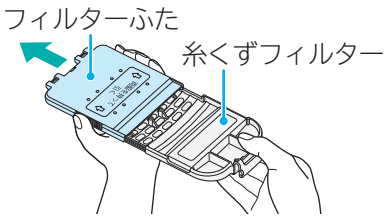
1 糸くずフィルターを取り外す

1 糸くずフィルターのつめ(上部)を、押したまま

2 手前に倒し、取り外す



2 フィルターふたの両脇を持って引き抜く



3 糸くずフィルター内に付着した糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

4 フィルターふたを糸くずフィルターに元どおり取り付ける

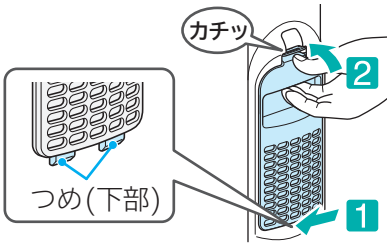
「カチッ」と音がするまで押してください。
確実に取り付けないと、運転中に糸くずフィルターが外れる場合があります。

5 糸くずフィルターを取り外した位置に取り付ける

1 糸くずフィルターのつめ(下部)を、取り外した位置に入れる

2 糸くずフィルターのつめ(上部)を、「カチッ」と音がするまで押す

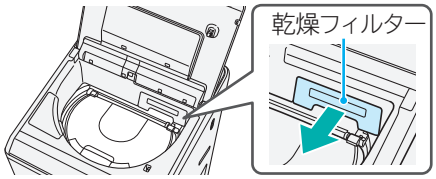
確実に取り付けないと、運転中に糸くずフィルターが外れる場合があります。



乾燥フィルター

乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。

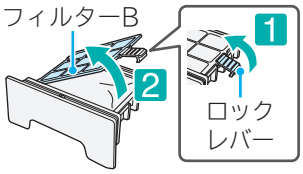
1 乾燥フィルターを手前に引き出す



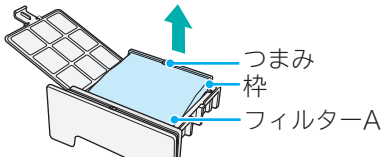
2 フィルターを外す

1 ロックレバーを外す

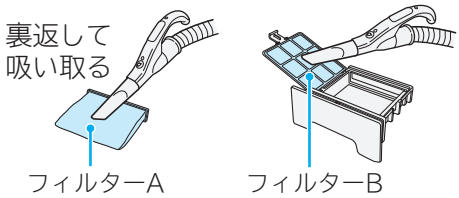
2 フィルターBを持ち上げる



3 フィルターAのつまみを持って、垂直に引き上げ、取り外す

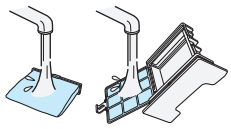


4 フィルターA、Bのネットに付着したほこりを、掃除機で吸い取る



汚れがひどい場合

手でやさしく水で洗い流してください。洗剤、漂白剤は使用しないでください。よく乾かしてから取り付けてください。

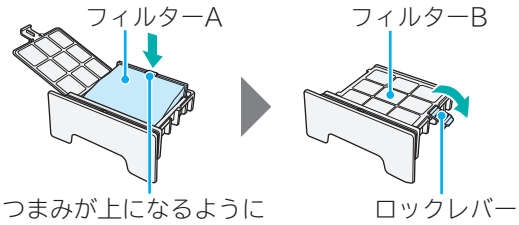


5 フィルターを取り付ける

1 フィルターAを乾燥フィルター本体に取り付ける

2 フィルターBを閉じる

3 ロックレバーで固定する



6 乾燥フィルターを引き出した位置に取り付ける

お願い 糸くずフィルター、乾燥フィルターは消耗品です。破損したときは販売店でお買い求めください。→(P.90)

日立の家電品
お客様サポート

ホームページから右記のサービスがご利用いただけます。

▶使いかた動画　▶家電品の登録※1　▶お知らせ
▶よくあるご質問　▶お問い合わせ

※1 お客様サポートへの会員登録が必要です。

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。

お知らせ表示されたとき

次の点をもう一度確認してください。

お知らせ表示と内容	直しかた		
C01 給水されません	スタート一時停止を押して一時停止	水栓(蛇口)を開けてください。	確認後 スタート一時停止を押して運転開始
C02 排水されません	スタート一時停止を押して一時停止	脱水運転を行い、排水されたことを確認後、排水口、排水トラップ、排水ホースのお手入れをしてください。	確認後 スタート一時停止を押して運転開始
C03 ふたが開いています		ふたを閉めてください。	ふたを閉めると運転再開
C04 脱水されません	スタート一時停止を押して一時停止	洗濯物の片寄りを直してください。 洗濯物が片寄らないように、洗濯・脱水槽の外側に均一に入れ直してください。	確認後 スタート一時停止を押して運転開始
C06 自動運転(最大4～6時間)で乾燥されません	切/入 電源(オン・オフ)を押して電源を切る	乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしている場合は、お手入れしてください。	
C08 フタロックされません	スタート一時停止を押して一時停止	ふたを閉めてください。 洗濯物を挟んだままにしていないかを確認してください。	確認後 スタート一時停止を押して運転開始
C15 乾燥フィルター 乾燥フィルターが外れています	スタート一時停止を押して一時停止	乾燥フィルターを差し込み口の奥まで取り付けてください。 (乾燥フィルターは洗濯運転のときも取り付けてください)	確認後 スタート一時停止を押して運転開始
C19 洗濯物の量が多すぎます	スタート一時停止を押して一時停止	洗濯物の量を減らしてください。	確認後 スタート一時停止を押して運転開始
残量少 液体洗剤、柔軟剤の残量が少なくなっています	●液体洗剤、柔軟剤を補充してください。(残量少が点滅した状態でも、数回の洗濯運転は可能です) ●「残量少」表示が点滅したまま、1週間以上自動投入タンクに液体洗剤や柔軟剤を補充しなかったときや、使用する液体洗剤、柔軟剤の種類を変えるときには、液体洗剤タンクや柔軟剤タンク・タンク取付部のお手入れを実施してから液体洗剤、柔軟剤を補充してください。→(P.70)		

上記の表示以外または上記の対処方法で直らない場合は、取扱説明書の「お困りのとき」をご覧ください。

C○○ 「C○○」が表示されるときは上表を確認してください。
繰り返し表示される場合は、お買上げの販売店に修理を依頼してください。

F○○ 電源プラグを抜き差ししても「F○○」が繰り返し表示される場合は、お買上げの販売店に修理を依頼してください。

取扱説明書で確認してわからなかった場合や、修理を依頼するとき、お知らせ表示されたときは、下記の相談窓口にご連絡ください。

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口
TEL 0120-3121-11
携帯電話・PHSから 050-3155-1111(有料)
(受付時間)9:00～17:30(月～土)／9:00～17:00(日・祝日)

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口
TEL 0120-3121-68
携帯電話・PHSから 0570-0031-68(有料)
(受付時間)9:00～18:00(月～土)／9:00～17:00(日・祝日)